

教科名	理科	学年	2	教科書 補助教材 等	啓林館 改訂版生物 第一学習社 スクエア最新図説生物 浜島書店 新修アクセス生物
科目名	生物	単位数	2		
科目担当者	AB、CD、EF組：久永				
科目の到達目標	自然科学に興味関心を示すように様々な生命現象を視野に入れる。生物や生物現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探求心を高め、生物学的に探究する態度と能力を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。				
学期	月	指導内容	主な指導目標	予定時数	備考
一学期	4	細胞と分子	細胞を中心に生命活動を整理する。タンパク質を中心に主な生体物質とその役割を理解する。	6	
	5	同上 定期考査	同上 既習事項の確認、入試対策	8	
	6	呼吸と発酵	呼吸と発酵をATPの化学的生産を軸に理解する	8	
	7	同上 定期考査	同上 既習事項の確認、入試対策	2	
二学期	9	光合成、窒素同化	光合成を酸化還元反応から理解する。窒素同化を代謝の一部に位置づけられるようにする。	8	
	10	同上 定期考査	同上 既習事項の確認、入試対策	8	
	11	DNAの構造、DNAの複製、遺伝子の発現	生物基礎で扱った範囲を基礎に復習する	8	
	12	同上 定期考査	同上 既習事項の確認、入試対策	4	
三学期	1	遺伝子の発現調節、バイオテクノロジー	オペロンや遺伝子組換えを実験を通して深く理解する	6	
	2	遺伝子の発現と調節、遺伝情報の分配、減数分裂の過程	遺伝子の発現調節の概要を、転写レベルの調節を中心に学習する。有性生殖と無性生殖	8	
	3	同上 定期考査	同上 既習事項の確認、入試対策	4	
年間授業時間数計	70	1学期 24	2学期 28	3学期 18	
学習上の留意点	基礎基本をしっかりと学習し、問題演習等を通して発展的な学習もする				
評価の観点				評価方法	
関心・意欲・態度	実験に意欲的に取り組んでいるか			実験・観察時の課題 定期考査	
話す・聞く能力	生徒同士や教員と議論しながら実験観察を適切にすすめているか				
読む能力	実験をテーマとした問題などを理解して解答できるか				
知識・理解	基本的な用語を理解しているか				